

郷心会だより

VOL. 135 2019.09.

令和元年 14 郷心会 通常総会・交流会開催

6月3日 呉郷心会から始まり、7月24日 広島郷心会まで、令和初めての総会および交流会が開催されました。昨年は西日本豪雨災害のため、中止になった総会・交流会がありましたが、今年は14郷心会全て開催することができました。会員の皆様には大変お忙しい中ご参加いただき誠にありがとうございました。各郷心会の総会・交流会の様子を写真でご紹介します。

【呉】



【東広島】



【因島】



【庄原】



【安芸】



【竹原】



【尾道】



【廿日市】



【三次】



【府中】



【三原】



【福山】



【大竹】



【広島】



※写真の並びは開催順

新会長ご紹介

竹原郷心会では6月21日付で前任の平雄一郎氏に代わり、日浦徹治氏(山陽商船株式会社 専務取締役)が新会長に就任しました。そして、次のように抱負を述べられました。

「竹原郷心会は竹原市に加え安芸津・大崎上島に会員を持っており、広いエリアをカバーしています。郷心会活動は、言うまでもなく会員の皆様の支援と参加によって成り立っているものなので会員満足の向上を第一に、それぞれの地域の魅力を活かした郷心会活動を通じて、地域経済の活性化を目指しています。地域の活性化を図ることが出来れば、広島県の発展、さらにはマツダ車をはじめとした地元製品の販売拡大にもつなげていくことが出来るものと確信しています。竹原郷心会の魅力を全会員の皆様に発信してまいりたいと思いますので、引き続き皆様方のご支援・ご協力を何卒お願い申し上げます。」

竹原郷心会



竹原郷心会 日浦会長

「MAZDA6」「MAZDA2」を発表、発売！

マツダ(株)は、2019年7月に車名をグローバルで統一すると発表しました。国内専用の車名だった「マツダ アテンザ」を『MAZDA6(マツダ・シックス)』へ、「マツダ デミオ」を『MAZDA2(マツダ・ツー)』へそれぞれ変更しました。マツダはもともと海外では車名を「マツダ」に統一していました。この度、マツダロードスターなど一部を除き、「社名+数字」に変更します。マツダブランドの価値向上を狙うものです。

以下、マツダ(株)ニュースリリースより一部抜粋

今後もマツダは、日常のさまざまなシーンで「走る喜び」と「優れた環境・安全性能」を感じていただけるよう継続して商品を進化、熟成させ、お客さまの心や体に活力を与え、マツダ車に乗り続ける価値を感じていただくことで、『お客さまと世界一強い絆で結ばれたブランド』となることを目指してまいります。



MAZDA6セダン「25T S Package」
MAZDA6は2.5Lガソリンターボエンジン「SKYACTIV-G2.5T」を導入し、全国のマツダ販売店を通じて8月1日から販売を開始しています。



MAZDA2 XD PROACTIVE S Package
MAZDA2は新たなデザインと技術を取り入れ、全国のマツダ販売店を通じて9月12日から発売を予定しています。

マツダレポート「人間中心の開発哲学とMAZDA3の紹介」 / 広島郷心会

7月24日、広島郷心会通常総会の第2部で「人間中心の開発哲学とMAZDA3の紹介」と題してマツダ(株)商品本部 猿渡健一郎本部長に講演をしていただきました。新型車「MAZDA3」の紹介では、例えばシートに座った時、骨盤が立ち、背骨がS字カーブを描くような運転姿勢が保持できるようシートを開発したと、講演の中では、スタッフ2人を壇上に上げ、実際に体を使った人間中心の開発哲学をわかりやすく説明していただきました。こうした人間中心のクルマづくりは、デザインにも表れており、MAZDA3は「誰もが羨望するクルマ」であることを目指し、セダン、ファストバックそれぞれの個性を活かしたデザインとし、「まるで自分の足で歩いているかのような運転のしやすさ」「移動時間を色鮮やかにする室内空間」「ドライバーの安全確保」を実現したクルマであると紹介されました。会員様からは「実演を交えてのお話しが丁寧で、わかりやすかった。」「マツダのクルマづくりに人間探求が深くかかわっていることに感心した」などのご感想をいただきました。



講演会「クルマ×人×生活」 自動車ジャーナリスト飯田裕子さん / 尾道郷心会

6月24日、尾道郷心会通常総会で日本カー・オブ・ザ・イヤー選考委員であり日本自動車ジャーナリスト協会の飯田裕子氏を講師に迎え「クルマ×人×生活」で講演をしていただきました。冒頭、クルマを取り巻く世界が変化している「環境規制」「CASE」「Maas」などの解説、それに対する各メーカーのビジネス変化についてお話をされました。次にマツダの「丁寧なクルマづくり」について、印象に残るエピソードを交え、ドライビングポジションの考え方などを分かりやすく説明していただきました。

マツダに対して

- ・一つのゴールを目指して一丸となって取り組む姿勢に共感を持っていること。
 - ・良い車とはバランスの良い車であり、マツダはそんな車づくりをしていること。
 - ・MAZDA3の新しいデザインはとても良くて綺麗。更なるマツダの躍進に期待していること。
- など、好意的なメッセージで締めくくっていただきました。



郷心会&うまいものフェア報告 / 郷心会連合会

7月18日～25日(土日除く)、マツダ本社構内及び防府工場にて、郷心会会員企業様の商品を集め「第12回 郷心会&広島うまいものフェア」を開催しました。新規出展7社を含む、52社の会員企業様の商品を展示販売し、マツダ、マツダグループ関係各位への認知度も上がり、今回も目標以上の売上を達成しました。毎回、新商品が楽しみ、規模を拡大して販売して欲しいなど嬉しいご意見をいただきます。今後も、このフェアを盛り上げていきたいと考えていますので、引き続きご協力よろしくお願いたします。



因島水軍まつり / 因島郷心会

因島水軍まつりは島まつり、海まつり、火まつりの3部で構成され、因島を拠点に活躍した村上水軍を再現、因島全域が盛り上がるお祭りです。その第1弾として6月30日、因島アムニティ公園にて「島まつり」が行われました。「島まつり」ではまつりの成功とその先人に感謝を表します。当日は、前夜から心配された雨も止み、因島各町から城主・家臣・旗持・姫に扮した武者、約40人が集まり、出陣の勝鬨をあげ、祭りの成功と安全を祈願しました。そして小早新艇「わたつみ」を披露・命名、島内の小学生による水軍太鼓、跳楽舞の披露、体験小早、体験武者のイベントも行われました。引き続き、8月24日「火まつり」、25日「海まつり」が行われ、24日の花火大会、25日の小早レース見学は有名なイベントで多くのご来場者が見学、応援に来られます。毎年、海まつりには、その年の注目の新型マツダ車を展示しています。



ロードペーサー寄贈式 / 府中郷心会

7月23日、北川鉄工所前名誉会長の愛車をマツダに寄贈する式が行われました。式には北川鉄工所の北川副会長、マツダの福原常務、府中郷心会の平田会長他約20名が参加しました。寄贈されたロードペーサーは、当時社長であった前名誉会長が昭和50年に購入し、約17年間愛用した、13Bロータリー搭載のマツダ初の3ナンバーフラッグシップ車です。北川副会長は「何度も父と一緒に乗った思い出深いクルマです。一番良いところに帰ることができてよかった」と喜ばれていました。寄贈を受けた福原常務は「マツダの歴史の1ページを飾った貴重なクルマ。今後活用を検討したい」と話されていました。平田会長は「府中郷心会として両社のお役に立つことができよかった」と述べられていました。



左 福原常務 (マツダ) 右 北川副会長 (北川鉄工所)

けん玉ワールドカップ / 廿日市郷心会

7月20～21日、廿日市市総合スポーツセンター・サンチェリーにて、第6回「ウッドワンけん玉ワールドカップ廿日市 2019」が開催されました。16の国と地域から過去最多の選手(457人うち海外選手88人)が参加し、また参加者は6歳から80歳と幅広い年代でした。競技においては、世界一を目指す高いレベルで熱戦が繰り広げられ、大いに盛り上がりました。今年の世界チャンピオンは、広島市佐伯区の男子中学3年生が見事優勝に輝き、6回目にして初めて広島から優勝者が誕生しました。廿日市郷心会では、MAZDA3とCX-5を屋外のイベント会場に展示し、多くの国内外の来場者にPRできました(2日目は荒天のため展示中止)。再来年は日本初のけん玉が廿日市で作製されて満100年の節目の年になるとのことで、100周年に向けて更なる熱戦が期待されます。



「酒処広島の日本酒」Vol.2

「酒処広島の日本酒」と題し、前回(7月号)から日本酒を作られている郷心会会員企業様をご紹介します。第2弾は竹原郷心会会員5社の酒造会社をご紹介します。

竹原は個性あざやかな酒造が三蔵残っており、純米造りに特化しています。また、安芸津のお酒は、良質の軟水で作ることから香り、風味がやわらかく、しかも口あたりがなめらかと言われます。

昨年7月に豪雨災害にみまわれ、深刻な被害に遭いましたが、懸命な努力で復興しました。竹原郷心会企業様それぞれの特徴を持つお酒をぜひ味わってみてください。

【竹原郷心会 会員企業様】

- 竹鶴酒造株式会社
- 柄酒造株式会社
- 藤井酒造株式会社
- 株式会社今田酒造本店
- 中尾醸造株式会社



広島

HIROSHIMA

熟練の職人が1枚1枚手焼きした「冷蔵お好み焼き」

広島名物お好み焼きは薄く引いた生地に「肉・卵・いか天・そば」が基本です。キョウワフーズのお好み焼きは一枚一枚丁寧に手焼きされており、おいしさをそのまま瞬間冷却したものです。具だくさんでキャベツの甘みが味わえます。カープうどんで有名な「マルバヤシ」の麺と広島ブランド「オタフクソース」を使用。電子レンジで温めても美味しいですが、ホットプレートをお使いになるとよりオススメです。ソース、青海苔が付いています。ご贈答に広島の味をお届けしてみたいはいかがでしょうか。

お問い合わせ：キョウワフーズ株式会社 広島市西区草津港1丁目9番1号
TEL：082-501-2377
FAX：082-277-3734
ホームページ：http://www.hiroshimaya.shop

キョウワフーズ(株)



大竹

OTAKE

飽きのこない安芸の味「きく芋かりんとう」

麵にこだわり続けて70年。おいしい麵づくり一筋のなか川が、麵づくりの技を活用し棒状に仕上げた「きく芋かりんとう」。糖分がほとんど含まれていないという菊芋の特徴を活かし、通常のかりんとうとは違い砂糖の使用を少量に抑えています。また、菊芋はイヌリンと呼ばれる水溶性食物繊維を豊富に含んでいるため、消化されると脂肪を包み込んで吸収を防ぐ他、血糖値の上昇が穏やかになると言われており、糖分の気になる方にもお勧めです。

価格：60g 260円(税込)
お問い合わせ：有限会社なか川 広島県大竹市晴海2-10-7
TEL：0827-57-7257
FAX：0827-57-7220
E-mail：net@nakagawaseimen.co.jp
ホームページ：https://www.nakagawaseimen.co.jp/kikumokarin.htm

(有)なか川



府中

FUCHU

香りと食感のいい新しいキノコ「松きのこ・松なめこ」

世羅きのこ園の「松きのこ」は椎茸菌の育種から生まれた新種のキノコでその味と歯ごたえは絶品です。「松なめこ」は広島産なめこから生まれた新種のなめこで笠の部分のツルツル感と軸のサクサクした食感が味わえます。どちらも美味しいだけでなく、ビタミンB、βカロテン、亜鉛、βグルカンなどが含まれていて栄養も豊富です。「松きのこ」は生でも食べることができますが、色々な調理法で新しいきのこの味をお楽しみください。

お問い合わせ：有限会社世羅きのこ園 広島県世羅郡世羅町田打413-6
TEL：0847-25-4156
FAX：0847-25-4158
E-mail：matsukinoko@vcb.fuchu.jp
ホームページ：http://www.matsukinoko.com/

(有)世羅きのこ園



福山

FUKUYAMA

瀬戸内ドローンプロジェクト

2016年8月に建学した一般社団法人ドローン大学校は、ドローンの安全な運航に必要な知識と技術の修得をミッションとして「東京キャンパス」「名古屋キャンパス」「瀬戸内キャンパス」「博多キャンパス」と全国4カ所でプログラムを展開されています。この4校のうち「瀬戸内キャンパス」を運営されているのが株式会社正文社印刷所様です。こちらは紙媒体にこだわらずデジタルコンテンツにも力を入れていこうと立ち上げた新規事業プロジェクトの一環で、ドローン操縦者の増加とそれに伴うビジネスの拡大、正しい知識や技術を広めていく事を目的とされています。

温暖な気候と美しい島々が点在する瀬戸内でドローンの技術を学び、今後ますますの広がりが期待されています。空撮&動画作成サービスにご興味のある方は、ホームページをご覧ください。

お問い合わせ：(株)正文社印刷所 瀬戸内ドローンプロジェクト
ホームページ：http://www.seibunsha.com/drone.html

(株)正文社印刷所

